

生命情報医科学講座／薬理学領域

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	青木 耕史	2014 年 3 月-
助教	中谷 真子	2014 年 7 月-
助教	堀 一也	2014 年 10 月-
技術補佐員	新田 朱里	2014 年 4 月-
技術補佐員	五十嵐 あゆみ	2014 年 4 月-

2. 研究概要

腸管難治性疾患の機序解明

● 研究概要

腸管に発症する難治疾患の大腸癌と炎症性腸疾患の基礎研究を進めます。これらの疾患の臨床医療への貢献を最終目標とし、創造性のある研究を目指します。

● キーワード

CDX2, CDX1, 大腸癌, 炎症性腸疾患, 分子標的

3. 研究実績

区 分		編 数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2009～2014 年分	2014 年分	2009～2014 年分	2014 年分
和文原著論文		2	0	—————	—————
英文論文	ファーストオーサー	20	0	78.618 (78.618)	0.000 (0.000)
	コレスポンデイングオーサー	16	0	37.127 (34.987)	0.000 (0.000)
	その他	14	1	61.376 (36.856)	3.571 (3.571)
	合計	38	1	150.469 (123.809)	3.571 (3.571)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1423001

+早乙女 忠弘, +和田 敏裕, +水野 拓治, +根本 芳春, +五十嵐 敏, 西宗 敦史, +青野 辰雄, +伊藤 友香里, +神田 穰太, +石丸 隆: Radiological impact of TEPCO's Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant accident on invertebrates in the coastal benthic food web. J. Environ. Radioact., 138, 106-115, 2014.09, #3.571

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 一般講演（ポスター）

1423002

青木 耕史：Roles of intestine-specific homeoprotein CDX2 in the intestinal epithelial barrier, 第 37 回 日本分子生物学会, 日本分子生物学会, 2014. 11, パシフィコ横浜

1423003

青木 耕史：Roles of intestine-specific CDX2 in the intestinal epithelial barrier, 第 43 回 日本免疫学会, 日本免疫学会, 2014. 12, 石川県立音楽堂交流会館

1423004

青木 耕史：Suppression of intestinal cancer stemness and malignant progression by intestine-specific homeoproteins CDX1 and CDX2, 第 19 回日本癌学会シンポジウム がん幹細胞・微小環境・分子標的, 日本癌学会シンポジウム がん幹細胞・微小環境・分子標的, 2015. 01, 国立京都国際会館

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	研究種目	課 題 名	代表者名	分担者名	期 間 (年度)	金 額 (配分額)
文部科学省科学 研究費補助金	基盤研究 (C) (一般)	G タンパク質共 役型受容体の新 規調節因子 C R E L D 1 の生体 内機能の解明	西宗 敦 史		2014	910 千円
文部科学省科学 研究費補助金	若手研究 (A)	ホメオボックス 蛋白質 CDX2 に よる大腸癌細胞の 増殖と生存の抑 制機序の解析	青木 耕 史		2014	6,500 千円
文部科学省科学 研究費補助金	若手研究 (B)	非公開	宇和田 淳介		2014	1,950 千円
学内競争的資金	学部長裁量経 費	炎症性腸疾患に 関わる CDX2 を介 した粘膜防御機 構の解明とその 治療応用	中谷 真 子		2014	600 千円
学内競争的資金	その他	大腸癌細胞の幹 細胞性の維持に おけるホメオボ ックス蛋白質 CDX1/CDX2 の役 割の解明	青木 耕 史		2014	300 千円
学内競争的資金	その他	Prokineticin1(P ROK1)によるリン パ管新生機能の 検討	*五井 孝 憲, 青木 耕史		2014	200 千円

(B) 奨学寄附金

受入件数	3 件
受入金額	5, 000, 000 円

5. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関・委員会の名称等	役職	氏名	期間
	日本学術振興会	専門委員	青木 耕史	2014. 12. 01～ 2015. 11. 30

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
公開講座	福井大学公開講座，福井大学発 最先端 研究～明日への挑戦～Part 1	福井大学，大学生・各種学 校学生・高校生・専門職業 人・一般，21 人	青木 耕史，*本田 信治，*田村 圭介